



製品の使用条件について

本カタログでは、使用条件の中で、用途、耐荷重・建具の質量制限、対応範囲などの表記により、その製品の許容範囲を示しています。範囲を超えてご使用になりますと、故障や事故発生の原因になることがありますので、ご注意ください。また本カタログに掲載されている使用条件は弊社製品単体、もしくは弊社製品同士を組合せた場合の能力範囲です。弊社製品を部品として使用した最終製品の性能を保証するものではありません。

「耐荷重」あるいは「質量制限」などの数値は、「代用試験」または「強度計算」あるいは「同等品の実績からの類推」などによるものです。使用状況によって商品能力が大きく変化することもありますので、示してある数値はあくまでも商品選定のための目安とお考えください。

上吊式引戸金具について

- 適応質量以下の引戸でご使用ください。
- 引戸を戸袋納まりにすると、戸車の調整や交換などメンテナンスができなくなります。戸袋にする場合は弊社の戸袋納まり仕様をお選びいただくか、戸袋を着脱できるようにするなどの工夫が必要です。
- 保管時・施工時にほこり・ゴミ・水分などが金具の本体に入らないよう注意してください。
- 製品を落とすと変形・破損する事があります。
- 上部レールを取付ける箇所には、丈夫な下地が必要です。石膏ボードなどの中空壁に取付ける際などは、柱の位置を確認してすべてのねじが止まるように取付けてください。

- 上部レールの中にゴミ・くずなどが入らないようにしてください。
- 上部レールは傾き・ねじれが無いように取付けてください。また、上部レールはトルクを強くして取付けると、レールがずぼむように変形して、引戸の開閉に支障をきたす場合がありますので、ご注意ください。
- ツバ付きの上部レール(HR-130/AFD-1300など)を取付ける際は、レール取付け部の溝深さが、レールの高さよりも深くならないようにご注意ください。レール取付け部の溝が深すぎる場合、レール取付け時に、溝の縁にレールのツバ部が引っかかり、レールがずぼむように変形して、引戸の開閉に支障をきたす場合がありますので、ご注意ください。
- 下部ガイドの取付け位置は、扉の前後・高さ・寸法に合わせて決めてください。
- 各取付ねじは、しっかりと取付け、ゆるみがないようにしてください。添付取付ねじは木部用です。木部以外への取付けは、専用のねじ、アンカーなどをご使用ください。
- 製品に、ねじの締め過ぎによる変形が無いように取付けてください。
- 調整操作は、必ず手回しドライバーで行ってください(電動ドライバーでの調整はしないでください。金具の破損の原因となります)。
- 引戸の開閉はゆっくり行ってください。乱暴に扱うと、故障の原因になります。

各金具紹介ページにも、ご注意ください点について明記していますので、ご確認ください。